

あなたがおうちの FP 通信



HPはこちら

保険ってむずかしい



お金のクイズ

「公益社団法人生命保険文化センター/2024(令和6)年度 生命保険に関する全国実態調査」によると、生命保険加入者全体の平均年間保険料は次のうちどれでしょう?(個人年金、学資保険等含む)

1. 年間 約55万円(月額 約4.5万)
 2. 年間 約15万円(月額 約1.3万)
 3. 年間 約35万円(月額 約3万)
- (答えは裏面にあります!)

保険ってむずかしいですね。

その時はわかったつもりでいても、時間が経つと忘れてしまうもの。

それに保険料も大きくなりがちです。

平均で年間どれくらいの保険料を払っていると思いますか?

クイズにも挑戦してみてくださいね。





日本人の約90%が加入している保険 しっかりと内容を理解していますか？

解約理由の25%が掛金によるもの

〔図表 I-83〕 解約・失効の理由（複数回答）

	他の生命保険に切り替えたので	掛金を支払う余裕がなくなったから	義理で入ったものなので	掛金が更新により高くなってしまったから	まとまったお金が必要となった	高額な保障が必要なくなったから	他に有利な貯蓄手段があったので	イメージしていた商品内容と異なるため	離婚や子どもの独立など家族の構成が変わったから	期間が長すぎるのでいやになった	少額すぎて生命保険として役に立たない	生命保険はインフレに対応できないと考える	加入後のアフターサービスが不満だった	経営内容が不安だった	その他	(%) 不明
2024（令和6）年調査 （2021～2024年に解約・失効）	31.8	24.8	12.0	9.8	9.8	7.5	6.8	4.5	3.8	3.5	3.3	1.0	0.8	0.3	11.5	0.8



支払っている保険料が理由で25%の人が解約をしているんですね。
でも「保険料が高い。」という理由で解約しても大丈夫なんですか？

例えば「雨が降る確率」で考えた時、確率が50%だったらどうしますか？

最初から対策をする人もいれば、降った時に対策を考える人もいます。

つまり答えは『その時のその人の状況、環境、考えて判断が変わるということ。』

保険も何かあった時に経済的に守ってくれるものなので上手に活用することが大切です。



自分にはどんな保険が必要なのか？それはあなたがどんな人生を送りたいのかで変わってきます。

「自分にあった保険を自分で判断できるようになりたい」という方は、勉強会にぜひご参加ください。



日時：1/18(土) 16:00～17:00 佐久平イオンモールにて 詳細はQRコードからご確認ください

クイズの答え・・・答えは3

「生命保険文化センター/2024（令和6）年度 生命保険に関する全国実態調査」によると、加入者全体の平均年間保険料は、35.3万円。

月額にすると約3万円（1日あたり約970円）。

※死亡保険、医療保険、個人年金保険、学資保険を含む。

支払っている保険料を1万円削減できれば年間12万円の節約になります。自分のリスクに合っているかどうかチェックするだけで、家計に余裕が生まれる可能性があります。

あとがき

明けましておめでとうございます。

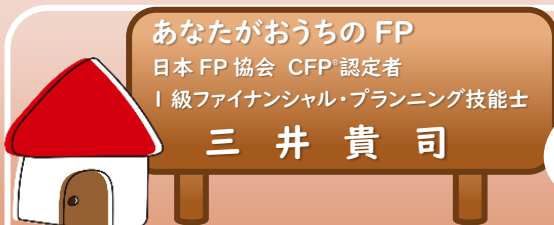
今年の干支は「乙巳(きのと・み)」

乙・・・十千の2番目。発展途上の状態。

巳・・・十二支の6番目。植物が最大限に成長した状態。

この事から、乙巳(きのと・み)は**再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく**と考えられています。

蛇のようにしなやかに、一皮剥けられるような一年にしていきたいですね。本年もよろしくお祈りします。



あなたがおうちのFPは金融知識の定着と向上を

目的として「顧客第一」で情報発信しています。

不動産・保険・金融商品の勧誘、手数料目的での

販売は一切行っておりません。

